

令和7年度第1回 番組審議会議事録

令和7年5月20日

玉島テレビ放送株式会社

1. 開催年月日 令和7年5月16日(金)
19時～20時00分
2. 開催場所 玉島テレビ放送株式会社役員室

3. 委員の参加

委員総数：8名 参加：8名

出席委員の氏名

委員長	三宅 真一
委員	井上 全悠
委員	片山 奈美
委員	河原 素
委員	神崎 恵子
委員	北原 映子
委員	中田 裕一
委員	原田 理絵

玉島テレビ放送株式会社側の出席者

専務取締役	猪木 直樹
制作部部长	二宮 丈晴
技術部課長	滝澤 伯龍
制作部	小山 紘明

4. 前回頂いた御意見について

「玉島・船穂版ゆく年くる年」の番組審議につきまして、5地点の中継箇所において場面が変わった際にどの場所かが分かりづらい、というご意見を頂きました。こちらに関しまして場所のテロップを常時上部コーナーに表示することを検討しています。又、インタビューに関するご意見も頂きまして、大人の

方と子供の方への質問では、質問内容を変える等の工夫をしたいと思います。

「パパママ応援番組 たまっちフナッチ」の番組審議につきまして、YouTube等へたまテレ番組のお試し無料配信をしてはどうか、というご意見も頂きましたが、肖像権などの問題もあり、これをクリアしてからの話になると思いますので今後の課題となっております。

5. 議 題

【諮問についての答申審議】

「地域貢献を通じて、玉島・船穂の魅力を再発見！」に沿った番組作りとはどうあるべきか。

<委員意見>

「審議委員となり、たまテレのイメージは最初と変化したか？」

- 地元の光景や人が出る中で聞き伝えのようなことを番組の中で紐解いてくれて、改めて言い伝えの正しい知識が知れてスッキリした。正しい地域の歴史や文化を密着取材して発信しているのが良い所なので、その姿勢で続けていって欲しい。
- 生活のリズムの中で夜 10 時に視聴する事が多く、1, 2 時間ローテーションの中で丁度いいタイミングになっている。意識が変わってよく視聴するようになった。
- 自分や子供も出演しなくなり、テレビ離れも進む中で、改めて見ると面白い番組が多かった。保育園・幼稚園の紹介番組は良かった。当時あればどんなに助かったか。もっと PR して欲しいし、見てもらう為にどうするかが今後の課題。
- 世代に合わせて色々な番組が作られていてどれも面白かった。配信ばかり見ている人や、情報を必要としている人にどう届けられるかが課題。
- 自分が見たい番組は人それぞれで、見ていて面白かった番組はまた見ようと思う。ただ、その番組が次いつ放送されるかわからない。番組固定放送（曜日や時間）が必要では？
- ひとつの番組に気付きを持って向き合う中で、身近なたまテレでそういう見方をしたのは初めてで、委員でそういう関わり方が出来たのは良かった。1 日 1 回たまテレを見るようにしている。知り合いが出ているか等、たまテレがしている事が耳に入りやすい状況を作ってはどうか？
- 改めて色々な番組を見させてもらった。玉島に住んでいる人にとって必要な情報や生活に直結している情報がたまテレには詰まっている。人それぞれ見たい情報は違う中で、地元情報ではたまテレはどこにも負けな

と思う。それを見てもらう方法をもっと考えないといけない。契約していない人にどうすれば見て頂けるか、契約して頂けるかのきっかけが必要。テレビ離れの中でどうしていくか。時代の流れはあるが、見れば良い情報が必ずある。届ける方法で YouTube や SNS などを活用していつてはどうか？

- 最近のはたまテレに出演しても「テレビに出ていたよ」と言われなくなってきた。テレビ離れもあると思うが、昔はよく「テレビに出ていたよ」と言われていたが。

「答申、提言について」

- 備南土地改良区の灌漑システムである畑かんなどの、地元の特産物を支えているのにあまり知られていない設備等を取り上げてはどうか？
- 地域貢献とは何か？と考えた時に、地域社会との連携、地域イベントの放送、地域住民の生活を豊かにする、地域組織との連携を深める、地域資源を活かした活動を行う等を考えて欲しい。
- テレビをよく見る世代の方に再発見や、昔をなつかしむような情報もあると良い。地域貢献で考えると、ずっと家にいてしまうような人がちょっと外に出てみようか、と思うような番組があるといい。お店の紹介等（店主やお店の裏側などの紹介）。
- お店の紹介は若い世代向けに良いと思う。家にいる高齢者に向けた介護系の番組も必要。
- 公民館の講座紹介。
- 子育て世代へのマッチング。
- インスタ、X、SMS の活用。
- 子育て世代をターゲットにした、たまテレ主催の公開講座を生放送する番組の作成
- とりあえずたまテレを知ってもらう為にも加入世帯を増やすところではないか？
- 取材に来ている時に、その行事がいつ放送日かが分かれると他の人にもすすめやすい。
- 当日放送されると嬉しいが見逃すこともある。
- 放送日がわかると見てもらいやすい。
- 他局で取材された時は当日のニュースにも出るし、その局の YouTube もすぐ上がっている。
- 肖像権の問題があるにしても、何らかの方法でクリアして、エリア外の人にも発信してもらいたい。

○たまテレの社用車を目立つようにしてはどうか。QR コードを表示して HP に誘導するなど。

○取材しているのをわかるようにして話題に上るようにする。

6. 次回の議題

諮問についての答申審議まとめ

「地域貢献を通じて、玉島・船穂の魅力を再発見！」に沿った番組作りとはどうあるべきか。

7. 次回の開催予定

日時：令和7年9月5日(金)19時より

場所：玉島テレビ放送役員室

以上